

(昭和26年2月24日)
第3種郵便物認可

発行所 佐賀市役所
電話代表(24)3151番

発行人
市長公室長
(定価3円)

佐賀市の人口

12月1日現在	前月比
人口 157,334	+254
男 74,688	+121
女 82,646	+133
世帯 47,292	+93

謹賀新年



城内一丁目県立博物館南側のお堀には野鳥(カモ)の群れ(約百羽)が飛来して翼を休めています。
みんなであたたかく見守りたいものです

年頭の抱負



明けましておめでとうございます。輝かしい昭和五十二年の年頭に当たり、十五万市民の皆さまに謹んでごあいさつを申し上げます。まず、皆さまの御多幸を心からお喜び申し上げますとともに日ごろ市政について格別の御理解と御協力を賜っていることに厚くお礼を申し上げます。御承知のとおり、第三十一回国民体育大会並びに第十二回全国身体障害者スポーツ大会が、昨年の九月から十一月にかけて佐賀市を主会場地として開催され、国体は天皇杯獲得という見事な成果を挙げ、また、身障スポーツ大会は「努力と友愛」の祭典にふさわしい友情の交歓を繰り広げ、大成功のうちに終了しました。そして、競技運営、諸施設の整備、宿泊、輸送、接伴、清掃など全般にわたって非常な好評を博しましたが、これは、全く市民の皆さまの「一人一役総参加」の精神による絶大な御尽力のたまものであり、ここに改めて、深じんの敬意と謝意を表します。

私は、この市民ごぞつての一致協力により成し遂げた貴重な体験と教訓は、必ずや、今後の市政発展の原動力となるものと確信いたします。また、国体前から



輝く昭和五十二年の新春にあたり、市民の皆さんへ心からおよろこびを申し上げます。感激に満ちた第三十一回国民体育大会を終え、いまだ街には火と燃えた興奮の息吹が残っているように感じられますが、我々市民としては、再び遭遇しないであらう祭典の底に蔵されている諸々の出来ごとを深く胸に宿し、貴重な又とない経験を現実の姿に移すべきであらうと思ひます。

立派に成し遂げられた市民の皆さん方の協力と団結に改めて厚くお礼を申し上げます。経済の成長は、ここ数年来足踏みの状況にあり、国の財政も容易でなく、自治体財政運営も窮屈で市民のご要望を満すことは十分でないと思われ、非常時になればなる程、政治の刷新は必要と思ひます。

昨年は、衆議院議員の選挙があり、新しい政治理念が展開され国民の間に意識の昂揚をみたことは大いに結構なことと思ひます。アメリカでは、若いカーター氏が大統領として選ばれましたが、今後の国際情勢が従来通り運ばれていくか否かは大いに疑問でありますし、日本が経済的に確立しこれを持続していくために

推進された市民運動は、これからの日常生活の中に定着し、住みよい郷土建設の礎になると思ひます。昨年はまた、待望しなかった新しい佐賀駅が、県都の玄関にふさわしいスマートな高架駅として誕生しましたことは誠に喜ばしい限りであり、周辺の区画整理事業とともに佐賀市の発展、特に北部地区の開発に大きく寄与しています。その他、市といたしましては、継続的に行っている都市計画事業をはじめ、産業、教育の振興、文化、福祉の向上などを推進してまいりました。本年は、「清らかな水と緑の木々」に代表される都市像を究極の目標に掲げている「佐賀市総合計画」の第三期実施計画(昭和五十二年年度から五か年間)を策定し、第一歩を踏み出す年であります。

市財政は、引き続き極めて厳しい状況下にありますが、市民生活優先の原則に基づき、真の地方自治に根ざした市民による市民のための市政の実現を目指したいと思ひます。特に、上下水道の整備、教育文化施設の充実、福祉施設の拡充に力を注ぐとともに産業を振興し、生活環境をより豊かなものにするため努力する所存であります。どうか、市民の皆さまの一層の御協力を切にお願い申し上げます。

は、その持てる資質を十分發揮せねばならぬと思ひます。資源のない日本は国民全部が持てる能力を生かして適材適所、大なる奮闘をなし、祖国の栄光の基礎を造るべきだと思ひます。

廃虚の中から立ち上つて三十二年、終戦後生まれた若者が雄々しく成長されて居られることを心強く感ずるものであります。先輩は先輩としてあらゆる難関に出逢い、必至の力でこれを切り抜けてこられた貴重な体験をもつておられます。若い方々は、皆さん方のもてる英知を以て「温故知新」新しい時代を創造される様

心からお願ひいたします。佐賀市は、第三次マスタープランの策定中でもありますので、市の将来の繁栄と市民の民生安定のため、率直なご意見を寄せられ自分の街は自分の手で造り上げる意志を表明されることは非常に意義あることと存じます。

「ローマは、一日にしてならず」と言ひます。各自のエネルギーが結果しその精神が凝結したとき、初めて求めることが到来いたすでありましょう。「山高きが故に貴からず、木あるを以て貴し」と言ひます。立派な佐賀市の市街造りに市民のこの上のご支援を心からお願ひし、皆さんのご健勝を心からお祈りいたします。

立石仙二郎 佐賀市議会議長
心からお願ひいたします。佐賀市は、第三次マスタープランの策定中でもありますので、市の将来の繁栄と市民の民生安定のため、率直なご意見を寄せられ自分の街は自分の手で造り上げる意志を表明されることは非常に意義あることと存じます。

